

報道関係者各位



2017年2月3日  
株式会社マツリカ

# Sensesが経済産業省の生産性向上IT導入支援補助金の対象ツールになりました

## 営業向け働き方改革ツールSensesは 中小企業における営業活動の業務時間を最大10%削減

営業向け働き方改革ツールSensesの開発・運営を行う株式会社マツリカ（本社：東京都品川区、代表取締役：黒佐 英司・飯作 供史）は、経済産業省の「サービス等生産性向上IT導入支援事業」において「IT導入支援事業者」に1月27日に採択されました。営業向け働き方改革ツールSensesを活用することにより、資料作成や報告業務は効率化され、営業一人当たりの業務時間を10%（想定20時間/月）削減可能です。IT導入補助金を利用することで、Sensesを新規に導入する場合は最大で1/3の費用で導入が出来るようになります。

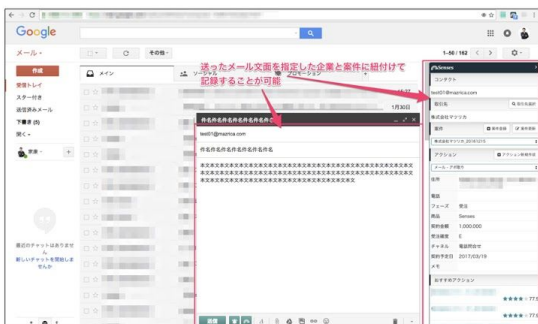
営業会議時の案件共有

アブローチ (17)	ピアリング (16)	フレゼンテーション (17)	クロージング (28)	受注 (3)	保留 (1)	失注
契約予定金額合計 20,900,000 平均単価 1,241,667	契約予定金額合計 46,800,000 平均単価 2,925,000	契約予定金額合計 79,800,000 平均単価 4,694,118	契約予定金額合計 69,200,000 平均単価 2,376,923	契約予定金額合計 5,200,000 平均単価 1,733,333		

売上分析レポート



メール連携



#### ■ サービス等生産性向上IT導入支援事業者採択の背景

サービス等生産性向上IT導入支援事業とは、中小企業の生産性向上を図ることを目的とし、ITツールの導入に係る経費の一部を補助（※1）することで、導入を推進する取り組みのことです。

この度、経済産業省の「サービス等生産性向上IT導入支援事業」の支援事業者（ITツール）に、マツリカ及びSensesが採択されました。

#### ■ 営業向け働き方改革ツールSensesについて

Sensesとは、営業現場の顧客に対する活動履歴を残すことにより、営業活動の確認や分析、ナレッジの共有を行うことが出来るクラウド型SFA（※2）です。

既存のSFAは顧客データや数字の管理、マネジメントの効率化を目的として企業で導入されていましたが、報告・入力の負荷が増えるため、営業現場の利用率やデータの内容に課題がありました。

Sensesは、営業現場で利用するスケジューラーやメーカーとのシステム連携機能を備えているため、利用率を上げることが出来ます。

また、データを有効活用するための人工知能を使ったデータサジェスト機能、その他、営業レポート機能なども有しており、営業資料の作成や案件状況の共有、顧客対応業務の報告など、営業の業務を効率化。一人当たり10～20時間/月の業務時間削減を可能にします。

#### ■ 今後の展開について

現在、Sensesは情報通信業やビジネスサービス業の企業様に多く導入をいただいております。顧客からのご紹介や口コミを中心に導入社数を増やしています。

この度のIT導入支援事業者採択をきっかけに、情報通信業やビジネスサービス業だけでなく、製造業や建設業、小売業など多くの企業様に導入していただき、より生産性の向上に寄与できるよう目指してまいります。

※1 サービス、ソフトウェア導入費総額の2/3以内（上限額：100万円、下限額：20万円）

詳細：<https://www.it-hojo.jp/applicant/>

※2 SFAとはSales Force Automation（営業支援システム）の略称で、営業活動の管理やプロセス改善を目的に利用されます。

#### ■ 株式会社マツリカについて

営業向け働き方改革ツールSensesを提供しています。Sensesの導入支援に加え、営業プロセスの見直しや効率的な管理方法のご提案など、企業の営業活動をサポートいたします。

URL：<http://www.mazrica.com/>

Sensesに関するプレスリリース

URL：<https://product-senses.mazrica.com/press-release/>

---

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社マツリカ 広報担当 中村岳人

東京都品川区東五反田5-28-9 五反田第三花谷ビル 9F

TEL：03-4405-8443 / E-mail：pr@mazrica.com